

## 産衛だより

### 平成 20 年度第 2 回理事会議事録

日 時：平成 20 年 9 月 23 日（火）13：00～17：00

場 所：日本公衆衛生協会ビル 3 階会議室

出席者：清水英佑（理事長）、相澤好治（副理事長）、植本寿満枝、圓藤吟史、大久保靖司、大前和幸、岡田 章、加地正伸、岸 玲子、清田典宏、日下幸則、車谷典男、河野啓子、小林章雄、斉藤政彦、實成文彦、諏訪園靖、角田 透、土肥誠太郎、昇淳一郎、東 敏昭、広瀬俊雄、福光ミチ子、藤田雄三、堀江正知、吉田 勉、（以上理事）、大本美彌子、佐藤章夫（監事）  
 欠席者：荻野景規、高橋英尚、芳原達也、本橋 豊  
 理事 26 名（委任状あり荻野景規、高橋英尚、芳原達也、本橋 豊）が出席しているため、定款第 25 条により理事会が成立していることを確認した。

清水理事長の挨拶の後、大前総務担当理事の進行役で会議が進められた。

議事録署名人に車谷典男、河野啓子の両理事が指名された。

#### [審議事項]

1. 前回平成 20 年度第 1 回理事会議事録は了承された。
2. 非正規雇用研究会設置について：岸理事より第 81 回学会のシンポジウム後 20 人位の方々によって研究会設置へと進んだとの説明があった。審議の結果、来年度より予算措置を執ることで了承された。
3. 学会紹介文について：大久保総務担当理事より一部修正があり、修正後メールで意見を聞き、最終決定しホームページに掲載することとした。
4. 専門医制度に関する規則、施行細則について：東理事より一部細則の変更が出されて説明がありました。
5. 第 28 回日本医学会総会会頭への要請について：清水理事長より西山勝夫氏から出された戦争責任に関する展示を本学会から第 28 回日本医学会総会で提案してほしいとの要請に対し、産業衛生との関連が明確でないこと等から学会としては提案しないこととした。なお、労働衛生史研究会等に依頼し、第 2 次世界大戦当時の本学会と戦争責任に関連する情報について研究してみることにした。
6. 新公益法人制度について：大久保総務担当理事より平成 20 年 12 月から新しい制度が施行されるので 5 年以内にどのようなにするか、定款等を変更し平成 22 年学会総会で承認を得る予定に進めたいとの説明がありました。
7. 公衆衛生関連学協会連絡協議会（仮称）について：岸理事より日本学術会議 20 期最後の活動で協議会設立の必要性を呼びかけ認められ、規約に基づいて活動方針を決める段階であることが報告された。本学会としては、協議会に参加すること、理事長を会員とすること、年会費 3 万円を支出することを決定した。
8. 次回理事会開催日について：今回は平成 20 年 12 月 20 日

（土）日本公衆衛生協会ビル 3 階会議室、次々回は平成 21 年 3 月 14 日（土）の予定となった。

#### 9. その他

- ①第 84 回日本産業衛生学会開催地について：大前総務担当理事より日本医学会総会が東京で開催されるので関東地方会が担当してほしいとの提案がありました。
- ②選挙規程について：大久保総務担当理事より代議員、会費納入等を改定、見直しをしたいとの提案があり次回選挙までに案を出し協議することとした。
- ③メールサーバーについて：大久保総務担当理事より使っている方が少ないので使用を一年位で終了したいとの提案がありました。
- ④第 81 回学会総会での質問について：清水理事長より今後理事会の問題点等を明確にするためワーキンググループを立ち上げ学会としてのあり方を検討することとした。メンバーは、岡田、吉田、河野、車谷、日下各理事、オブザーバーとして堀江、大久保各理事とした。

#### [報告事項]

1. 第 81 回日本産業衛生学会について：清水理事より学会参加者 2,516 名、演題 610 題、特別講習会 328 名、懇親会 467 名の参加があったとの報告があった。
2. 第 18 回産業医・産業看護全国協議会開催地について：昇企画運営委員長より事前登録者が 140 人、ポスターが 7 件であるので締切りを二週間延長したこと、雑誌 9 月号に増刊号としてプログラムを送付するとの報告があった。
3. ACOH について：日下理事より第 19 回 ACOH がシンガポールで開催され、その時の理事会で日本産業衛生学会が次期（2008-2011）の AAOH 副理事長国に選出された。その場で、日本産業衛生学会が 2014 年に日本で ACOH を開催したい旨を表明した。また、東理事より ICOH の理事長に小木和孝氏を、理事に川上憲人氏を支援するとの報告があった。
4. 産業医部会報告について：岡田理事より 8 月に部会報を作成したこと、4 部会で全国協議会の名称を検討していること、雑誌にインフルエンザの提言を掲載すること、ガイドラインの補てんをする予定との報告があった。
5. 産業看護部会報告について：河野理事より産業看護師が 1,373 人になったこと、2010 年 8 月に部会主催で第 3 回国際産業看護学術集会を行うとの報告があった。
6. 産業衛生技術部会報告について：堀江理事より来年 82 回学会でのフォーラム・研修会開催、平成 20 年 12 月 12 日の第 7 回研修会、第 17 回部会大会開催内容についての報告があった。また、全国協議会の立場は後援とすることの報告があった。
7. 産業歯科保健部会報告について：藤田理事より関東地方例会を部会主催で行うとの報告があった。
8. 専門医制度委員会報告について：東理事より登録者数（指導医 254 人、専門医 145 人、研修登録医 402 人）の報告と、専門医試験合格者は 29 人、平成 21 年度試験は 8 月 22・23 日であること、また指導医の足りない所の措置はあるとの報告があった。

9. 会員の状況について：大前総務担当理事より正会員 7,494 人（9月12日現在）との報告があった。
10. 協賛・後援等について：大前総務担当理事より「我が国の子どもの成育環境の改善にむけて・後援」<仕事とメンタルヘルス 2008・後援> <第 48 回日本労働衛生工学会・協賛> <第 28 回医療情報学連合大会・協賛> <第 1 回アジア太平洋ヘルスプロモーション健康教育学会・後援> をしたとの報告があった。
11. その他
- ①日中韓産業保健学術集談会について：東理事より平成 21 年 6 月 3・4・5 日にソウルで開催されるとの報告があった。
- ②第 82 回日本産業衛生学会準備状況について：堀江理事より平成 21 年 5 月 20・21・22 日は大会、23 日は特別講習会、メインシンポジウム等の説明があり HP に掲載してあるとの報告があった。
- ③役員選挙について：堀江理事（九州地方会）より視覚障害者の投票用紙について問題点があったとの報告があり今後検討していくとの報告があった。
- ④産業疫学研究会世話人代表交代について：大前総務担当理事より高橋謙氏から溝上哲也氏（国立国際医療センター）に交代したとの報告があった。
- ⑤健康教育・ヘルスプロモーション研究会世話人代表交代について：大前総務担当理事より埋忠洋一氏から福田洋氏（順天堂大学）に交代したとの報告があった。

## 産業医部会活動 アンケート調査 結果報告

2008 年 10 月に無記名式の産業医部会の活動に関するアンケート調査を実施しました。産業医部会員 572 名に郵送し、304 名の方から解答をいただきました（回収率 53.1%）。多くの方にご協力いただき、ありがとうございました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。以下に結果を示します。また、本アンケート調査の結果は、学会や全国協議会で発表し、個別意見等を含めた詳細を、産業医部会報で順次報告していく予定です。

### <基本属性>

- a 年齢**：二十代 2, 三十代 46, 四十代 94, 五十代 72, 六十代 44, 七十以上 45
- b 所属地方会**：北海道 13, 東北 26, 関東 94, 北陸甲信越 20, 東海 37, 近畿 44, 中国 21, 四国 4, 九州 44
- c 専属・嘱託別**：専属 129, 嘱託 140, その他 31
- d 所有資格**：医師会認定産業医 257, 労働衛生コンサルタント 205, 産業衛生学会専門医 70, 同指導医 94
- e 事業規模**（健康管理対象人数）：50～500 人 97, 500～1,000 人 54, 1,000～3,000 人 74, 3,000 人以上 61
- f 主な業種**：建設 4, 製造 146, 運輸 10, 卸・小売 14, 金融・保険 8, 情報通信 16, 電気ガス水道 9, 自治体・公共機関 13, 学校法人 14, 医療福祉 11

### <調査結果>

#### ①医部会の実施する活動

##### a 参加したことがある

全国協議会 163, 各地方会での研修会 89, 産業医フォーラム 83, 産業医プロフェッショナルコース 80, リレーワークショップ 55, 合同セミナー 27

##### b 名前を聞いたことがある

産業医プロフェッショナルコース 131, 産業医フォーラム 117, 全国協議会 113

#### ②医部会の活動に対する評価

大変評価 52, まあ評価 166, あまり満足していない 72, 全く不満 3

#### ③評価している点

実務に直結した活動をしているという評価が多かった。その他 153 名から個別意見が寄せられた。

#### ④問題点・改善すべき点

医部会に入っているメリットが無い 53, 活動状況が見えない 41, 情報提供が少ない 41

#### ⑤会員の研究活動の現状

したいと思うがいろいろ問題があって困難 210, しっかりできている 59, 研究には興味がない 23

#### ⑥研究活動における問題点

時間がない 188, 予算 97, プライバシーなどの倫理問題 73, 指導者がいない 59, 上司の許可が下りない 40

#### ⑦今後部会員が取り組むべき研究テーマ

メンタルヘルス 181, 非正規雇用労働者問題 135, 高齢労働者問題 113, 産業医業務の有効性評価 107, 中小企業問題 91, 過重労働 86, メタボリック症候群 79, 問題事例検討 76, マネジメントシステム 60, 女性就労問題 43

#### ⑧医部会へ期待すること

業務支援への情報提供 169, 学会・研修会の企画運営 166, 産業医ネットワークの構築 150, 学術的エビデンスの集積 108, 意見集約と政策への反映 94, 親睦の機会の提供 66

#### ⑨その他、医部会への要望（自由記載）

出身大学を超えた情報ネットワークやサポートシステムの構築を期待するという意見が 12 名の方から寄せられるなど、全体で 55 名の方からご意見をいただいた。

**アンケート結果を受けて**：今回初めて医部会員へ産業医部会の活動に関するアンケート調査を実施しました。目的は、医部会員の声を直接聴いて活動をさらに活性化することです。医部会活動を大変評価している、まあ評価している、という方が 218 名あった一方で、あまり満足していないなどの否定的な評価も 75 名の方から寄せられました。日本産業衛生学会内に産業医部会が 1992 年に設立されて既に 15 年以上が経過し、徐々に体制が整い、活動の方向性が明確になりつつあると考えています。しかし、まだまだ十分とはいえず、医部会員としてのメリットがない、活動状況がみえない、など多くの方が指摘した問題点を重く受け留めて今後活動していかなければならないと考えます。

産業医部会の活動は、各地方会から選出された幹事 23 名が、

年に四回の幹事会の席で活動方針や企画内容を議論して決めています。全国協議会、リレーワークショップ、産業医フォーラム、産業医プロフェッショナルコース、四部会合同セミナーなどをこれまでに実施してきましたが、今回の調査でそれぞれの活動の認知度が明らかになりました。今後取り組むべきテーマの結果等を参考に、よりよい活動へ発展させていきたいと思いません。

また、研究活動の実態や問題点も見えてきました。企業は必ずしも学術研究や学会活動に理解があるとは限りません。そんな中、産業衛生学会の下部組織である産業医部会としては、各医部会員の旺盛な研究意欲を学術研究活動に反映できるような環境を整えることも一つの役割と心得ます。

医部会への要望の中で多かったのが、ネットワーク造りやサポート体制の整備です。産業医業務の特徴の一つに、一人職場であるという点が挙げられます。そんな中、情報不足、サポートの少なさが大きな課題です。この課題の解決に当たって中心的役割を担っていくのが医部会といえます。医部会員一人一人の問題に、タイムリーに解決策を提供できるような機能を産業医部会が有することは、将来の発展へ向けて不可欠と心得ます。

今後も部会員のための医部会であるために、幹事一同前向きに取り組み、よりよい部会活動を行っていきたいと思しますので、忌憚りの無いご意見をお願いします。なお、医部会へのご意見・ご要望は、地方会選出の幹事を通して幹事会へ提出していただくようお願いいたします。また、医部会報（年三回発刊）への自由投稿も歓迎しますので、800字以内にまとめて投稿してください（投稿先等の詳細は産業医部会報第35号に記載）。

文責：齊藤政彦（産業医部会活動アンケート調査 担当幹事）

## 平成 20 年度新入会者

[北海道] 喜多歳子 [青森] 大谷達生 [岩手] 吉家香織 [茨城] 矢口洋美, 山本 宏 [栃木] 石野祐三子 [群馬] 花澤智子 [埼玉] 真鍋知子, 森三樹雄 [千葉] 赤羽さやか, 小沼宗心, 清宮昭夫, 佐々木佳菜, 清水正寛, 菅谷 久, 野崎治郎, 松岡かおり, 宮地直丸, 吉田泰行 [東京] 明渡陽子, 市川多嘉子, 伊藤善翔, 氏家 久, 牛山晶子, 内田信二, 内山隆司, 有働千恵, 小川敬子, 尾崎朱美, 片山のぞみ, 北原佳奈, 工藤正一, 河野沙織, 佐藤清貴, 佐藤愛香, 清水かほり, 杉林由季子, 隅坂淳子, 曾我部夏子, 大工園則雄, 高島宏二, 田口可奈子, 田中正広, 種市摂子, 田村亜希子, 中辻めぐみ, 中原浩彦, 中山由貴, 野口都美, 馬場やよい, 藤本佳奈, 舟波美幸, 三上 修, 村山亜矢子, 森崎ひろみ, 森山葉子, 山崎加奈子, 吉田あかね, ライデン順子 [神奈川] 佐藤 潤, 新藤真弓, 鈴木一弥, 高谷千枝子, 田坂あい, 田代朱実 [新潟] 関井愛紀子, 田辺直仁, 中村悦子 [富山] 立瀬剛志, 松永康弘 [石川] 嶋田亜希子, 中田他慶子, 和角陽子 [長野] 古川賢一 [岐阜] 黒田真紀, 西尾彰泰 [静岡] 岩瀬克敏, 鈴木志津江, 内藤有美 [愛知] 近藤康明, 牧野 彩 [三重] 酒向俊治, 谷井久志, 吉田美昌 [大阪] 遠藤真紀子, 川村尚也, 坂下英淑, 坂本 充, 杉村知美, 西村将彦 [兵庫] 木津聡子, 中濱 肇 [鳥取] 渡部仁成 [岡山] 熊谷直子, 廣瀬正泰 [広島] 石原由布子, 井原 恵, 高畑陽子, 戸政裕美, 濱井和子 [山口] 山崎あかね [徳島] 多川世志子 [香川] 相川由美, 中村直美 [愛媛] 秋月三枝 [高知] 弘田 綾 [福岡] 上田亮治, 高橋 広, 橋上慎平, 橋口暢子, 吉田 哲 [熊本] 荒武祐介 [宮崎] 谷ノ口昭太郎